

科学と自然の危機

- 農薬（DDT） → 自然環境に深刻な影響



- 「沈黙の春」 → 春になっても鳥のさえずりが聞こえず
- 科学の進歩
  - 自然界にもたらす負の側面
  - 人間の責任と自然への深い理解が必要

行動が未来を変える

- 自然界の「声なき声」 → 耳を傾けることの大切さ



農薬が昆虫を殺す

- 食物連鎖のバランス崩壊
- 自然が確実に変調をきたす
- 人間の体にも悪影響

消えゆく命の連鎖

- 本書発表時 → 「非科学的」だとして批判浴びる



世間に理解

- アメリカでDDTの使用禁止
- 環境保護庁（EPA）の設立へ
- 環境を守る
  - 「自然に優しい」レベルの話ではない
  - 私たち自身の暮らしや命に関わる選択